

## 「アニメファンド！ バジリスク匿名組合」の償還にあたって

平成 18 年 11 月 29 日  
有限会社デジタル・アニメ・プロジェクト

「アニメファンド！ バジリスク匿名組合」に関しまして、投資家の皆さまに償還にあたってのご報告を申し上げます次第です。

### 【運用の概況】

匿名組合員である投資家の皆さまは、本事業専用設立された有限会社デジタル・アニメ・プロジェクトとの間で、匿名組合契約を締結することにより出資を行っていただきました。

「アニメファンド！ バジリスク匿名組合」で本事業のために集められた資金の計2億4,000万円は、テレビ用アニメーション『バジリスク～甲賀忍法帖～』の製作費等に充てられました。

個人投資家の皆さまからの資金調達をおこないながら、本格的なテレビ用アニメーションを製作するという本匿名組合ビデオグラム事業の試みは、これまでに日本で行われたことがなく、コンテンツ業界における新たな投資手法ということで世間からも注目を集めました。

本作品は、株式会社ゴンゾの製作により無事に作品が完成し、2005年4月からテレビ埼玉、テレビ神奈川、千葉テレビ、京都放送、三重テレビのUHF局5局で放映が開始され、全24話が放映されました。同年8月には本匿名組合ビデオグラム事業の回収対象であるDVD商品が発売になり、その後も月に1巻ずつのペースで全12巻が発売されました。

本匿名組合ビデオグラム事業の回収対象である本作品の販売枚数は以下のような結果でした。

2006年8月末時点

	第1巻	第2巻	第3巻	第4巻	第5巻	第6巻
DVD 限定版	9,160	6,408	3,863	3,529	3,447	3,037
DVD 通常版	1,659	1,025	789	762	653	634
DVD レンタル	2,550	2,537	2,734	2,719	2,667	2,648
UMD	1,607	1,291	483	335	303	225

	第7巻	第8巻	第9巻	第10巻	第11巻	第12巻
DVD 限定版	2,982	2,892	2,712	2,672	2,622	2,622
DVD 通常版	550	551	496	473	463	457
DVD レンタル	2,783	2,773	2,575	2,554	2,496	2,496
UMD						

販売価格は、以下の通りとなっております。

DVD 限定版：¥7,980（税込み）

DVD 通常版：¥5,985（税込み）

DVD レンタル：¥7,140（税込み）

UMD ビデオ：¥3,990（税込み）

期中の運用としましては、第1巻のセルDVD商品の販売実績が9,160枚であったものの、第2巻では6,408枚、第3巻では3,863枚と販売が進むにつれて、それぞれ前の巻に比べて販売本

数が30%～40%減少するという傾向が顕著であったため、本作品の認知率向上のための施策を行ったほか、DVD商品をまとめて購入されたユーザー向けの特典を付けるなどの減衰対策を行いました。しかしながら、こうした減衰対策を行ったにも関わらずセルDVD商品に関しては、平均販売枚数が、限定版で約3,800枚、通常版で約700枚という結果になりました。当初の予定として、重要事項説明書に記載していた損益分岐点に達するまでに必要な販売枚数である限定版7,000枚、通常版2,650枚と比べると大幅な未達となりました。

セルDVD商品について、損益分岐点を下回った原因としては、主としてHDD（ハードディスク駆動装置）の普及等により、セル（販売用）のDVD市場全体が大きく落ち込んだことが大きく影響していると考えられます。こうした事態に対して、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントから発売中の携帯ゲーム機、PSP独自のビデオ規格であるUMDビデオの発売を決め、投資家の皆さまの回収対象とさせていただく等の対応を行ったものの、限定版・通常版セルDVDの販売枚数の落ち込みをカバーするまでには至りませんでした。

また、レンタル版のDVD商品については、精力的な営業活動を行ったこと等が貢献し、平均で約2,600枚となり、当初の予定（重要事項説明書に記載していた損益分岐点に達するまでに必要なレンタル枚数である2,000枚）を上回る結果となりました。匿名組合の清算に当たっては、2006年11月15日付け「著作権譲渡契約」において営業者である有限会社デジタル・アニメ・プロジェクトから株式会社ゴンゾに対して著作権等の譲渡を行い、当該譲渡金額の5,000万円を償還金額に充当させて頂いております。

セルDVD商品の販売不振に対して、上記のような対応を中心に回収金額の増額に向けて取り組んでまいりましたが、結果として投資金額50,000円に対して償還金額が38,433円となりまして、投資元本が毀損する結果となりました。このような大変残念な結果になりましたことにつきまして、深くお詫び申し上げます。

なお、個人である匿名組合員が分配を受ける損失の金額については、事業所得又は雑所得とする見解があるなど所得の区分においては諸説があります。分配金の所得の区分がそのように取扱われるのかについては本匿名組合員の状況に応じて異なり得るところであり、本匿名組合員において専門家又は最寄りの税務署にご相談ください。

## 匿名組合損益計算書

営業者名：有限会社デジタル・アニメ・プロジェクト

投資案件名：アニメファンド! バジリスク匿名組合

### 匿名組合損益計算書

自 平成16年9月1日 至 平成18年8月31日

(収益)		
売上高	239,644,230	
売上原価	349,223,700	
受取利息	<u>9,186</u>	109,570,284
(費用)		
販売費及び一般管理費		
業務委託料	10,206,000	
支払手数料	13,755	
開発費	0	
Web <sup>o</sup> ドメイン費	0	
租税公課	0	
その他	<u>0</u>	10,219,755
その他の費用(組合利益分配額)		<u>50,272,265</u>
当期損益		<u>170,062,304</u>

(注) 匿名組合損益計算書に記載される収益及び費用の金額は、営業者の損益計算書に記載されている各金額のうち、匿名組合契約により本匿名組合ビデオグラム事業の収益又は費用として規定されているものの金額となります。

(注2) 匿名組合損益計算書に記載されている「その他の費用(組合利益分配額)」という費用項目は、前期(2006年2月末)の段階で分配した匿名組合損益を取り込んだ際の勘定科目です。

平成18年11月29日

匿名組合員各位

営業者名：有限会社デジタル・アニメ・プロジェクト  
投資案件名：アニメファンド! バジリスク匿名組合  
匿名組合員出資約束金額：一口当たり50,000円

### 会 計 報 告 書

匿名組合契約の第14条の規定により、次に掲げる計算期間に係る本事業の損益を報告致します。

#### 記

1. 計算期間： 自 平成16年9月 1 日  
至 平成18年8月31日
2. 事業損益： 添付の匿名組合の財務諸表参照
3. 匿名組合員に帰属する損失累計額： 1口当たり 1 1 , 5 6 7 円
4. 匿名組合員への分配金額（償還金額）： 1口当たり 3 8 , 4 3 3 円

平成18年11月29日

## 重要な会計方針

1. 匿名組合の財務諸表として、匿名組合契約【第14条】の規定に基づき、本匿名組合ビデオグラム事業の損益計算書をご報告しております。
2. 本匿名組合収益は、匿名組合契約書【第12条】に定める収益となっておりますが、当該収益には、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントから発売中の携帯ゲーム機、PSP独自のビデオ規格であるUMDビデオの販売金額(¥3,990)に出荷数を乗じた金額に対して10%を掛け合わせた金額が含まれています。また、匿名組合の清算に当たり、2006年11月15日付け「著作権譲渡契約」において営業者である有限会社デジタル・アニメ・プロジェクトから株式会社ゴンゾに対して著作権等の譲渡を行いました。当該譲渡金額の5,000万円が含まれています。
3. 本匿名組合費用は、匿名組合契約書【第13条】第1項及び第2項に定める費用となっております。
4. 匿名組合契約に基づく損益分配方法  
匿名組合契約に基づく損益の分配については、【第14条】に記載された(損益の分配-通常時)に基づいて分配する方法となっております。
5. 消費税等の会計処理  
消費税及び地方消費税の会計処理は、税込み方式となっております。

以上